

## 主な施設基準の届出状況等の概要

### ○ 平成16年度改定において新設された施設基準の届出状況（主なもの）

- ・臨床研修病院入院診療加算・・・・・・・・・・・・・・・・ 587医療機関
- ・ハイケアユニット入院医療管理料・・・・・・・・・・・・ 18医療機関
- ・亜急性期入院医療管理料・・・・・・・・・・・・・・・・ 327医療機関
- ・医療保護入院等診療料・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,027医療機関

### ○ 小児入院医療等に対する評価の充実に伴う届出状況の変化

#### ・小児入院医療管理料1

平成16年度改定において、在院日数要件を見直したこと等により、平成15年から平成16年にかけて届出医療機関数が増加（66医療機関→121医療機関）。

#### ・地域連携小児夜間・休日診療料

平成16年度改定において、連携医療機関の医師数を見直し、常時対応することとしていた診療体制を夜間・休日・深夜としたこと等により、平成15年から平成16年にかけて届出医療機関数が増加（17医療機関→173医療機関）。

### ○ 手術の施設基準の見直しに伴う届出状況の変化

- ・医師の経験年数及び症例数等を要件とする手術（所定点数に100分の5に相当する点数を加算することとなる手術）の届出状況については、平成15年から平成16年にかけて、ほぼ変わらず。
- ・医師の経験年数等のみを要件とする手術（所定点数からの減算を行わない手術）については、相当数の医療機関からの届出があった。

### ○ 医療機関の機能分担・連携の推進に伴う届出状況の変化

- ・紹介率を要件とする施設基準（紹介患者加算、紹介外来加算等）の届出医療機関数が、平成15年から平成16年にかけて増加。
- ・平成15年から平成16年にかけて、一般病棟入院基本料の届出医療機関数が減少する一方、療養病棟入院基本料、専門病院入院基本料、障害者施設等入院基本料、特定入院料の届出医療機関数が増加。